

政府による海賊版サイトに対する緊急対策の決定について

このほど、政府の知的財産戦略本部・犯罪対策閣僚会議において、特に悪質な海賊版サイトのブロッキングに向けた環境整備等を含む緊急対策が決定されました。

海賊版サイトは、創作活動の基盤を根底から揺るがすものであり、このようなサイトが蔓延すれば、コミック作家の生活は成り立たず、結果として、良質な作品が生まれなくなってしまいます。こうした観点から、当会としても、今回の決定を歓迎します。

ただし、海賊版サイトのブロッキングについては、表現の自由、知る権利といった表現者にとって重要な権利に関する懸念が各所より表明されているところでもあり、今後、このような懸念が払拭される形で対策が整備・実施されることを望むものです。

当会としては、コミック作家の創作活動がますます充実したものとなるよう、海賊版サイトを含めた著作権侵害行為への対策については、関係各機関と協力して対応していきたいと考えています。

平成30年4月19日

21世紀のコミック作家の会